真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	社会福祉協議会運営支援事業	担当課・係	健康福祉部　社会福祉課　社会福祉係
政策名　No	2　「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	2　共に支えあう地域福祉の推進		

成果指標	名　称	初年度からの実績値の比較 単　位	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	福祉活動実施団体数	団体	238					250
	生活支援体制整備事業実施地区数	地区	5					7

事業内容

・社会福祉協議会は、地域福祉活動計画（第３期）に基づき、関連機関と連携を図りながら地域福祉の推進のための活動を展開した。
・運営補助金の適正な交付を行うため、令和５年度から、社会福祉協議会からの実績報告に基づき、補助金を精算する方式を導入した。

前年度の課題（Check）

社会福祉協議会の組織体制・自主財政基盤の充実、地域福祉活動の強化のため、予算時のヒアリング等を継続して行い、効率的に事業が実施できるよう適正な補助金交付を行う。

７年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
・「共に支え合うまち」の実現を目指し活動を行う社会福祉協議会に対し、組織体制の強化・財政基盤の安定化を図るため、引き続き運営支援を行った。
・運営補助のためのヒアリングを実施し、必要な事業等について精査した。
・令和８年２月に総合福祉保健センター(ふれあい福祉プラザ)内に移転した。

【２】結果と課題（Check）
・補助金により安定した社会福祉協議会事業を実施したが、社会福祉協議会の組織体制・自主財政基盤の充実、地域福祉活動の強化が課題となっている。
・予算のヒアリング等を継続して行い、効率的に事業が実施できるように補助金交付を行う必要がある。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
予算のヒアリング等を継続して行い、効率的に事業が実施できるように補助金交付を行う

(2) 長期的な計画で検討すること
安定した社会福祉協議会事業ができるよう、組織体制・自主財政基盤の充実、地域福祉活動の強化が必要